



セレッソ大阪U-18 UAE(アブダビ)遠征報告

期間

2018年2月9日(金)～15日(木)

目的

個人の強化・チームの底上げ(新3年生はU23帯同)

経緯

JICE（一般財団法人 日本国際協力センター）のご支援とご協力のもと「アラブ首長国連邦アブダビ首長国とのサッカー人材育成交流」事業として実現。

参加メンバー

団長：土井

コーチ：海本、伊藤、六車(12日合流)

トレーナー：田中 GKコーチ：飛石

選手：18名

(U-17・入山)

(U-16・阪口、藤尾、野村、奥村、土浦、桃李、吉馴、下川、
西村、林田、岩崎、折口、浅野)

(U-15・前田※1・吉田※1・近藤※1・松本健※2)

※1 U-15昇格選手 ※2 和歌山U-15昇格選手

U-15選手は2月10日11日と高校入試があった為、11日夜に六車と出発

日付	時間	行動	備考
2月9日(金)	13:30	移動(パウサー→伊丹→羽田→成田→ドバイ→アブダビ)	移動時間: 約24時間
2月10日(土)	11:00	トレーニング@アブダビ	現地時間
	14:00	セミナー・オリエンテーション	在アラブ首長国連邦 日本大使館・鈴木氏
2月11日(日)	10:00	トレーニング@アルワハダ	
	17:00	トレーニングマッチvsアルワハダ@トレーニングピッチ	4 - 1 (前半2 - 1) ○
	23:35	後発組出発(関西国際空港→ドバイ→アブダビ)	日本時間
2月12日(月)	10:00	トレーニング@アブダビ	8:30 後発組合流
	17:30	トレーニングマッチvsアルダフラ@スタジアム	1 - 0 (前半0 - 0) ○
	20:00	歓迎夕食会@アルダフラスタジアム内	
2月13日(火)	10:00	トレーニング@アルジャジーラ	
	16:00	プレゼンテーション@アルジャジーラ	
	17:00	トレーニングマッチvsアルジャジーラ	2 - 0 (前半2 - 0) ○
2月14日(水)	終日	市内視察・観光@アブダビ・ドバイ	
	27:00	移動(ドバイ→関西国際空港)	
2月15日(木)	16:55	関西国際空港到着	



アラブ首長国連邦アブダビ首長国 とのサッカー人材育成交流

السلام عليكم
 アッサラーム・アライクム
 (サラマリクム)

一般財団法人 日本国際協力センター
 アブダビ事務所
 三島 宗浩



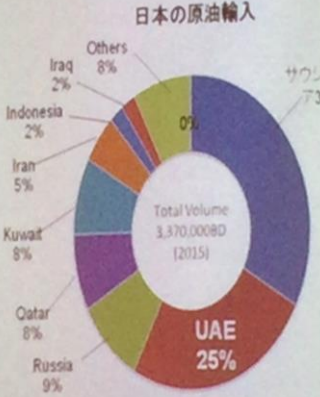
アラブ首長国連邦ってどこ？ (UAE=United Arab Emirates)



ヨーロッパ (NIS諸国を含む)
 アジア
 中東
 アフリカ
 日本
 大洋州
 中南米

アラブ首長国連邦と日本は仲良し？

答えのヒント



国	割合
サウジアラビア	33%
UAE	25%
ロシア	9%
Qatar	8%
Kuwait	8%
Iran	5%
Indonesia	2%
Iraq	2%
Others	8%
中国	0%

さまざまな分野で協力的な関係を築いています。
 政治、経済、文化、**教育**、安全保障など

アブダビ首長国のプロサッカーチーム

Arabian Gulf Leagueは、1973年創設のUAEプロサッカー最上位リーグ。
 現在、12チームが加盟し、そのうちアブダビ首長国のチームは4つ。(アブダビ首長国に本拠地を置くプロチームは5つ)

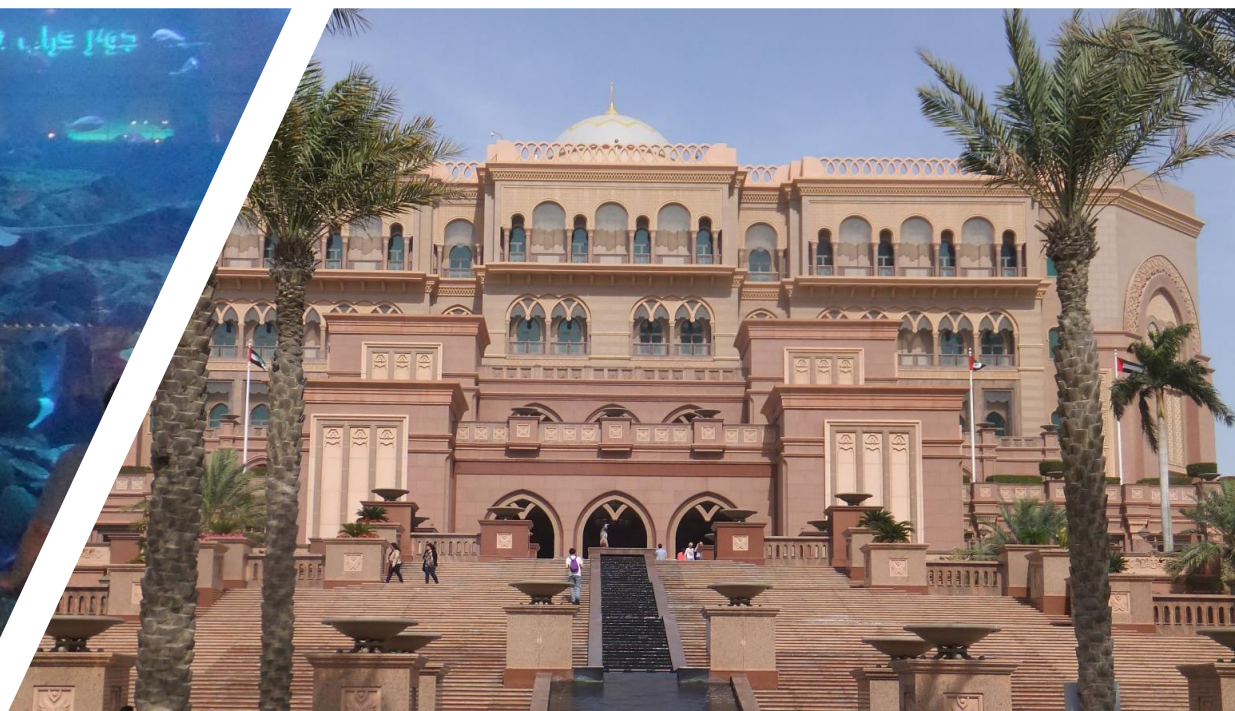
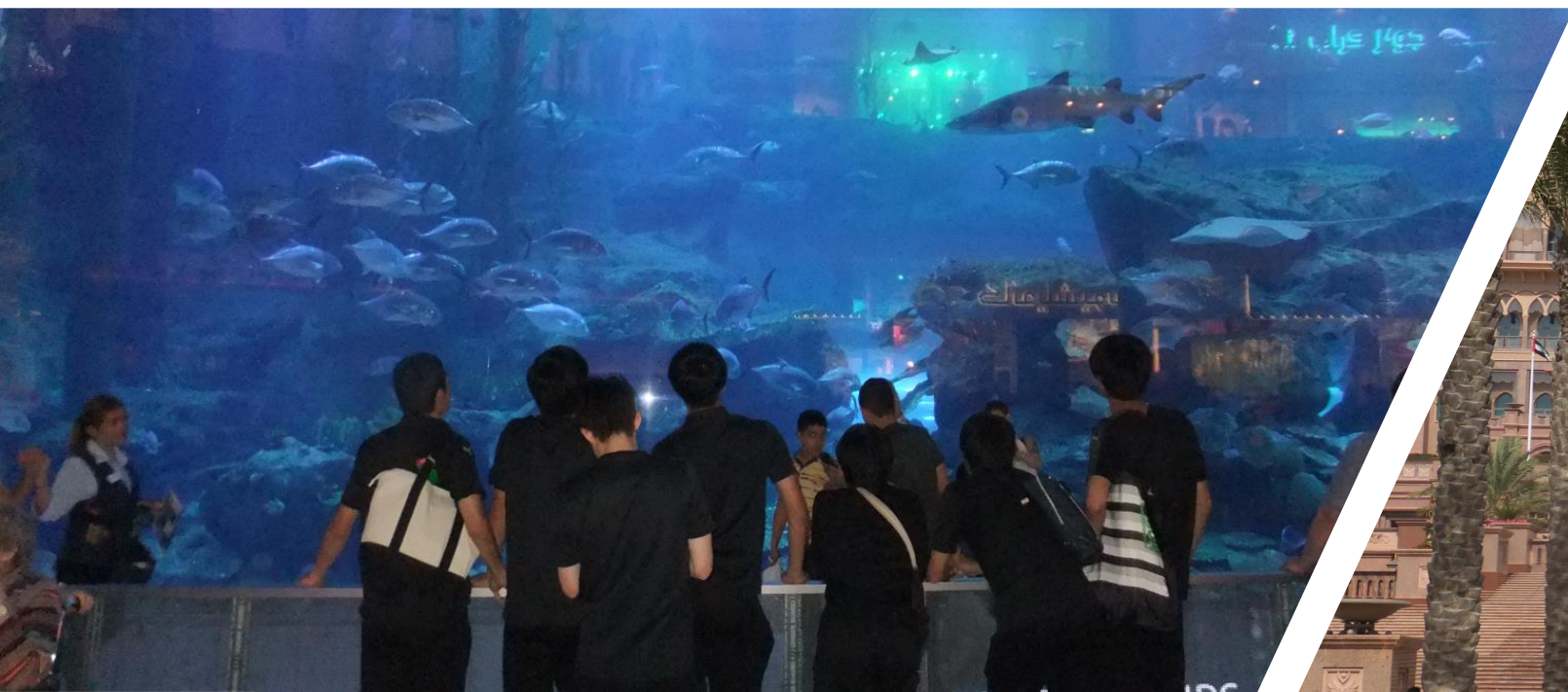
チーム名	創設年
Al Wahda	1974年創設
Al Jazira	1974年創設
Bani Yas	1982年創設
Al Dhafra	2000年創設






Abu Dhabi - Japan Football Partnership Program





成果

3試合全てで、全選手を試合に出場させた中で3試合勝利する事ができた

DFライン背後への
アクションの増加

サイドからの得点
(7得点中5得点)

国(文化)、移動時間、大きな気温差など今までの遠征では体験できなかった経験値。

遠征前：日本最高気温8℃

現地最高気温35℃・最低気温10℃

課題

ボール状況に応じた サポートの質

ボールホルダーの選択肢
が少なかった

基本技術 (止める・蹴る・運ぶ)

意図的な組み立てや、
崩しの場面が少なかった

守備の個人戦術

前線からアグレッシブな
守備をする為の準備の連続
(中間ポジション)

強さ・タフさ
肉体的・精神的

リスクマネージメント

GK・CBを中心としながら
のMFの関わり

メディカル

大きな怪我、
体調不良者なし

コンディション
(時差・暑熱対応)



各選手の
意識・知識向上



総括

期間中の変化(気づき)

変化の継続性

遠征後 2部L 2節
(10得点中6得点)

自立

ピッチ内外共に、現状を的確に把握する事ができず、今どういう状況なのか、今何をするべきか、なぜかを考える事ができない選手が多かった。

時期・時間的余裕

スケジュール

トレーニングマッチのみ
マッチメイク